

2022年4月の環境活動報告

『カーボンニュートラル』と言っても、何をしたら良いのだろうか？と
思っている方も多いはずです。

2月の報告で『ゼロカーボンアクション30』を紹介しました。
今回はこの中の『レジ袋チャレンジ』をご紹介します。



レジ袋チャレンジとは

レジ袋有料化をきっかけに、プラスチックごみ問題について考えて頂き、日々の買い物でマイバッグを持参して、“レジ袋はいりません”、“レジ袋は結構です”と辞退することが当たり前になる、そういった一人一人のライフスタイルの変革を目指す環境省のキャンペーンです。

皆さんの力で、**プラスチック＝資源**として、循環型社会を築いていきましょう！

2022年4月環境活動実績

	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電大臣	昨年実績を維持	1,079 kwh/月	1,157 kwh	93.2%	未達成	今月のCO2削減量： 0.6kg-CO2
節水大臣	昨年実績より-5%	4,200 m ³ /月	5,094 m ³	82.4%	未達成	
ごみ処理大臣	可燃ゴミ削減	16.20 Kg/月	39.89 Kg	40.6%	未達成	
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進	95 %/月	100.0 %	105.3%	達成	
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	3 件/月	3 件	100.0%	達成	